



うさぎぐみだより

2021年度 10月号

尚徳福祉会 生麦保育園



園庭からは虫の声が聞こえてきて、秋の訪れを感じるようになりました。

子どもたちは天気の良い日には園庭で遊具やタイヤを使ってあそび、散歩にも出掛けてたくさん体を動かして遊んでいます。運動会に向けての活動では、忍者の体操やお話を楽しんで、忍者になりきってあそんでいます。初めての行事で緊張せず、楽しく参加できるようにしたいと思っています。ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



さんぽ

季節が少しずつ秋に変わってきて涼しさが増してきました。うさぎ組は天気の良い日には戸外遊びやお散歩を楽しんでいます。先日、貝ノ浜公園の花壇でピンク色のコスモスの花を見つけました。「かわいい」「はっぱがちいさい」と興味津々の子どもたち。保育室に写真を貼ると写真の前で話に花が咲いていました。お散歩で園の外へ出掛けると、様々な風景や自然の変化から沢山の興味や関心が湧いてきています。そのひとつひとつに耳を傾けて子どもたちの興味が更に広がるようにしていきたいと思っています。自分の見つけた虫や葉っぱをみんなに見せて、発見を共有し合うことも多くなりました。友だちと認め合う姿に成長を感じています。これからも季節を感じながらお散歩を楽しみ、たくさんの発見を喜び、共感をしていきたいと思います。



ごっこ遊び

保育室の様様替えをしました。ごっこあそびが楽しくなってきたうさぎ組です。小さいテーブルを出したり棚を片づけたりと、あそびがどんどん広がっています。棚をお店屋さんに見立てて食べ物やブロックを並べて「いらっしゃい」と可愛い声のお店屋さん。お人形さんをお医者さんが注射で治してくれたり、サロンで髪を整えたりとイメージを広げてお友だちと楽しく遊んでいます。

おねがい

持ち物の記名とサイズの点検をお願いします。

体調の変化については必ずお声掛けくださいますようお願いいたします。



『忍者ごっこと忍者ベルト作り』

「にんにんにんじゃ」の体操の音楽がお気に入りの子もたち。音楽が聞こえると「ハイ、ポーズ！」心も体も忍者になりきってあそんでいます。忍者が出てくる絵本を見たり、体操を踊ったり、忍者になって園庭で運動遊びをしたりと、忍者の世界を楽しんでいるうさぎ組です。

忍者になるにはカッコいいベルトをつけたいとのことで、ベルト作りをしました。素敵なイラストとキラキラシールで世界にひとつだけのベルトができました。ベルトを付けたカッコいい忍者スタイルをお楽しみに…♡